
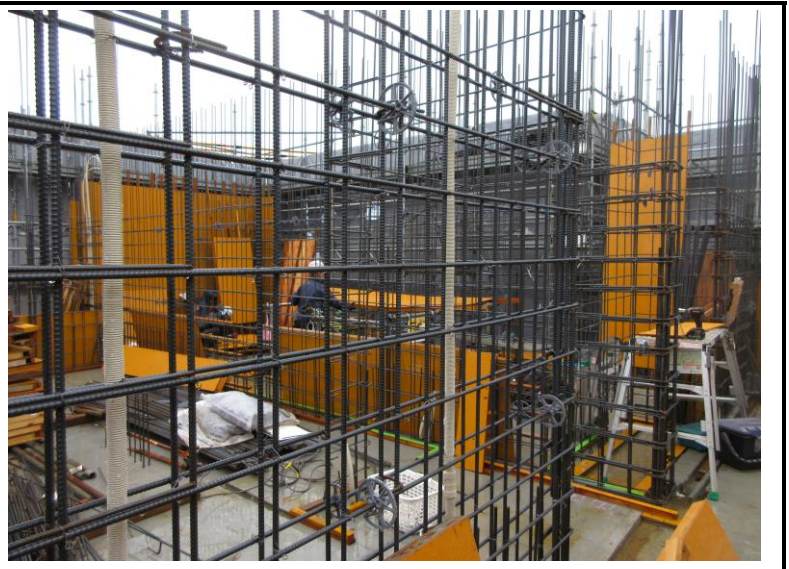


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	1
場所	CD棟
部位	3階壁面
CD棟（D棟）3階壁面の配筋組状況。	

令和5年6月16日	
NO	2
場所	CD棟
部位	3階壁面
CD棟（C棟）3階壁面の配筋組状況。	




令和5年6月16日	
NO	3
場所	CY5通り
部位	W18
計画通りに配筋組（横筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。	






現況検査により認められる状況の記録


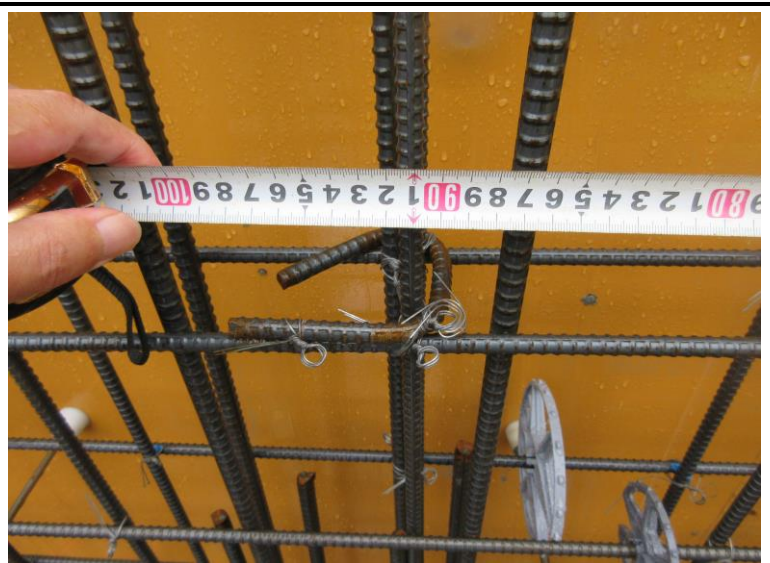
令和5年6月16日	
NO	4
場所	CY5通り
部位	W18

計画通りに配筋組（縦筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。  
（縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）





令和5年6月16日	
NO	5
場所	CY5通り
部位	W18

計画通りに巾止め筋が設置されていることを確認。（D10@1,000mm）

令和5年6月16日	
NO	6
場所	CY5通り
部位	W18

鉄筋かぶり厚さ（30mm以上）が確保されるようスペーサーが適切に設置されていることを確認。

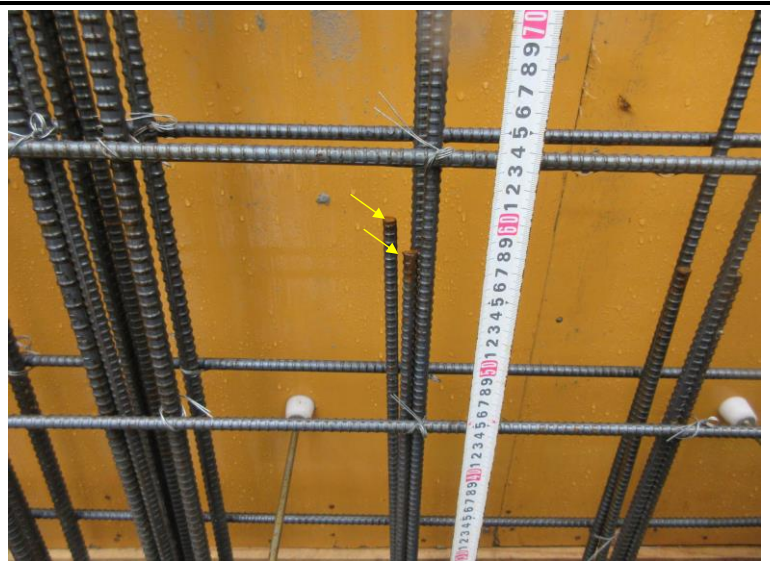





現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	7
場所	CY5通り
部位	W18

壁立上がり筋との定着長さ (L1 : D10×40 = 400mm以上) が確保されていることを確認。

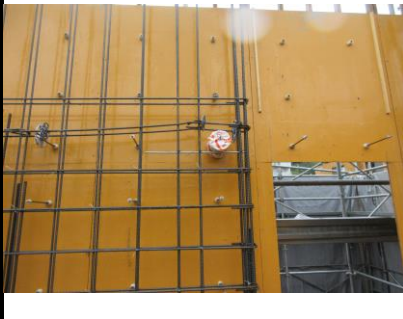
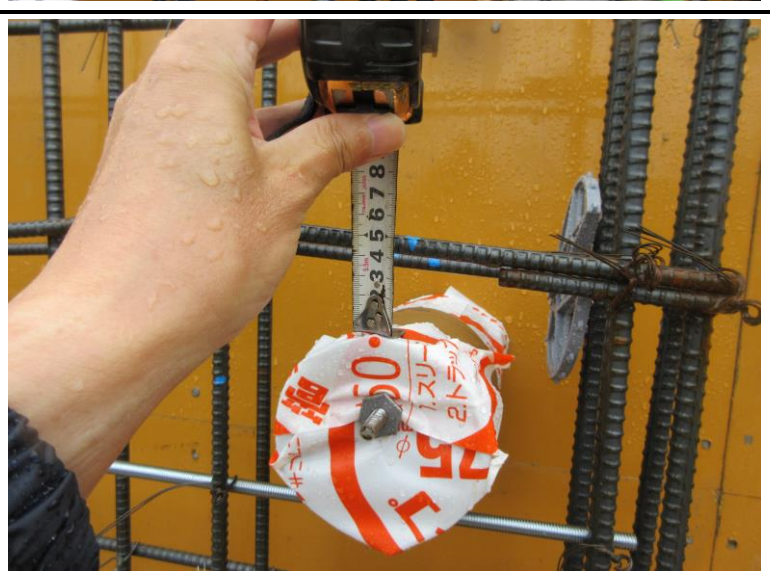
令和5年6月16日	
NO	8
場所	CY5通り
部位	W18

壁端部が計画（施工図）通りに閉塞されていることを確認。




令和5年6月16日	
NO	9
場所	CY5通り
部位	W18


スリーブ廻りには、鉄筋かぶり厚さ (30 mm) が確保されていることを確認。

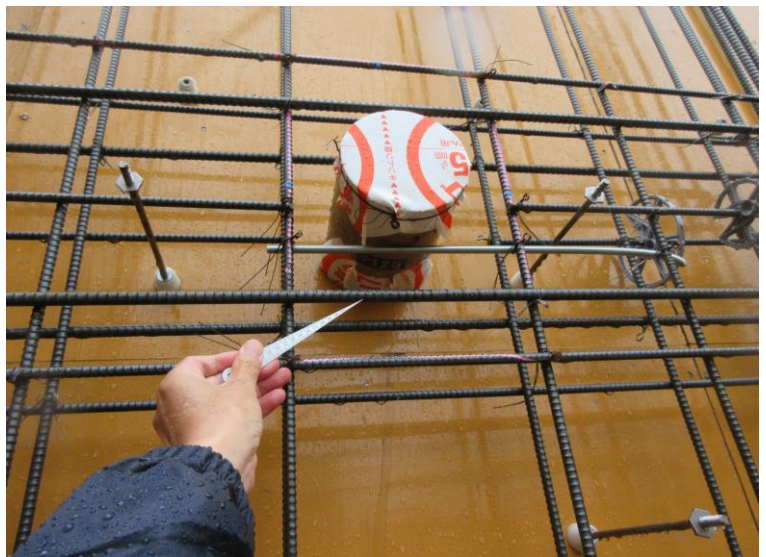


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	10
場所	C Y 5 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年6月16日	
NO	11
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
スリーブ廻り（横筋切断箇所の場合）には、計画（施工図）通りに補強筋（D13）が設置されていることを確認。	


令和5年6月16日	
NO	12
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋（横筋：2-D13）が設置されていることを確認。	






現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	13
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年6月16日	
NO	14
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（ $L1 : D13 \times 40 = 520\text{mm}$ 以上）が十分確保されていることを確認。	




令和5年6月16日	
NO	15
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
同上。	






現況検査により認められる状況の記録

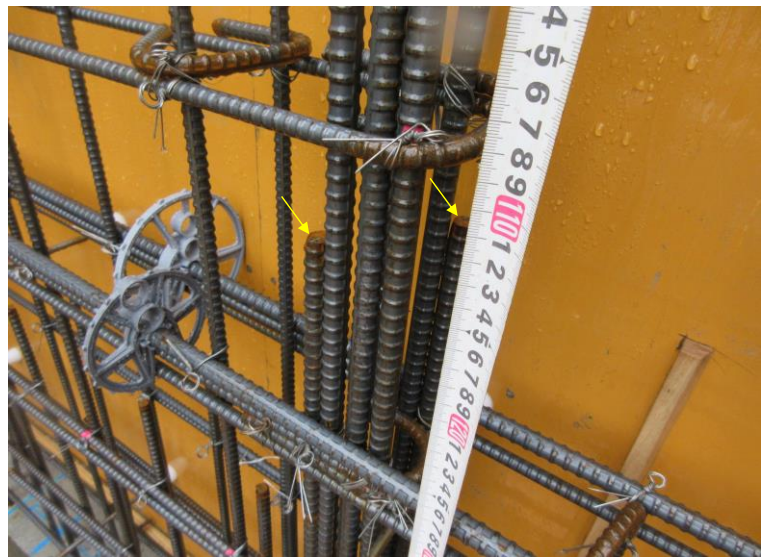
令和5年6月16日	
NO	16
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8

開口端部には計画通りの補強筋（縦筋：4-D13）が設置されていることを確認。



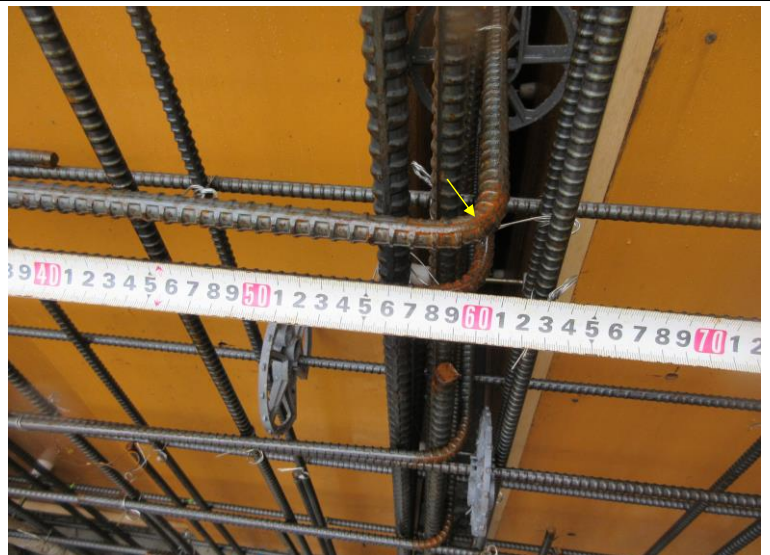
令和5年6月16日	
NO	17
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8

同上。隣り合う補強筋の重ね継手位置は、計画通り ( $0.5 \times L1 = D13 \times 40 \times 0.5 = 260\text{mm}$ 以上) ずらして設置されていることを確認。



令和5年6月16日	
NO	18
場所	C Y 5 通り
部位	W 1 8

バルコニー手すり壁の上端筋 (D13) の定着長さ ( $L1 : D13 \times 40 = 520\text{mm}$ ) が確保されていることを確認。






現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	19
場所	CY5通り
部位	W18
CX5通りのW18への定着（L型交差部：片側閉塞）は、計画通りの定着長さ（L2：D10×35=350mm以上）が確保されていることを確認。	
	



令和5年6月16日	
NO	20
場所	CY5通り
部位	W18
同上。	
	



令和5年6月16日	
NO	21
場所	CX3通り
部位	W18
CY4通りのW18への定着（L型交差部：片側通し配筋）は、計画通りの定着長さ（L2：D10×35=350mm以上）が確保されていることを確認。	
	





現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	22
場所	C X 3 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年6月16日	
NO	23
場所	C Y 4 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（横筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。	




令和5年6月16日	
NO	24
場所	C Y 4 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（縦筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。 （縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）	







現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	25
場所	CY4通り
部位	W18

壁中間部の横筋（配力筋）の重ね継手長さ（L1：D10×40=400mm以上）が十分確保されていることを確認。



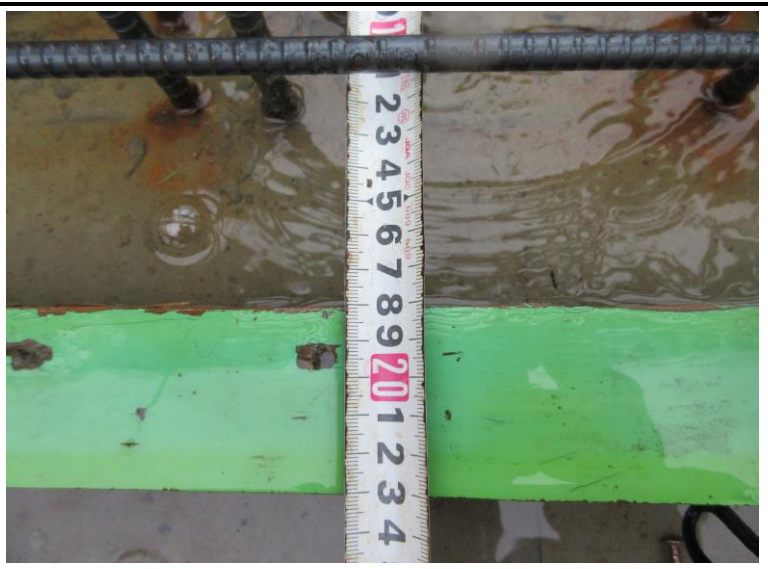

令和5年6月16日	
NO	26
場所	CY4通り
部位	W18

壁立上がり筋との定着長さ（L1：D10×40=400mm以上）が確保されていることを確認。




令和5年6月16日	
NO	27
場所	CY4通り
部位	W18


壁厚さ（180mm：界壁部分である為、増し打ちは無し）が計画通りであることを確認。



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月16日	
NO	28
場所	CY4通り
部位	W18
鉄筋かぶり厚さ(30mm以上)が確保されることを確認。	




令和5年6月16日	
NO	29
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
計画通りに配筋組(D10@200mmシングル:縦横共)が行われていることを確認。(横筋端部は180°フック付)	




令和5年6月16日	
NO	30
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
同上。	

